

令和6年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和6年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡地域地場産業振興センター	所管課	ものづくり推進課
所在地	〒 020 - 0055 盛岡市繫字尾入野64-102		
電話番号	(019) 689 - 2201	設立年月日	昭和59年8月31日
代表者	理事長 内館 茂	☐ 常勤 ☒ 非常勤	☐ 市OB ☒ 市現職 ☐ その他
設立目的	盛岡地域の地場産業を振興するための事業を行い、地場産業の育成と強化を図り、公正かつ自由な経済活動の機会の確保と地域住民の生活安定向上及び福祉の増進に寄与する。		
主要事業	① 地場産業振興事業(地場産品紹介普及啓発事業) ② 地場産業振興事業(体験学習事業) ③ 地場産業振興事業(展示資料室運営事業) ④ 人材育成事業		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無
☒ ある (アドレス https://tezukurimura.com)
☐ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☐ 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)
☒ 事業内容 ☒ 財務状況 ☒ 役員氏名 ☒ その他(定款・評議員会規程・評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規程)
ホームページ以外での情報提供の方法
岩手県商工労働観光部産業経済交流課、盛岡市総務部総務課情報公開室への情報提供

3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計
			うち市OB	うち市派遣		
役員	理事	1	1	0	14	15
	監事	0	0	0	2	2
	計	1	1	0	16	17
職員	管理職	正職員	0	0	0	1
		臨時職員	1	—		
	一般職	正職員	4	0	0	10
		臨時職員	6	—		
	計	正職員	4	0	0	11
		臨時職員	7	—		
前年度と比較して職員数の増減		増 0	減 2	常勤職員の平均年齢	44.8	歳
常勤職員の給与体系						
☐ 法人独自の給与体系 ☐ 市の給与体系を準用 ☒ その他(国一部準用)						

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	27,370 千円	本市出資等額	10,555 千円	本市出資等割合	38.5 %
主な出資等者					
① 盛岡市			(出資等割合	38.5 %)	
② 岩手県			(出資等割合	27.4 %)	
③ 業界組合(昭和59年当時 24組合・団体)			(出資等割合	17.7 %)	
④ 関係町村(昭和59年当時 7町4村)			(出資等割合	8.9 %)	
⑤ 商工団体(昭和59年当時 12商工会)			(出資等割合	7.3 %)	
令和6年度における当 市の財的関与の状況	補助金	45,000 千円	(収入全体の	28.8 %)	
	負担金・交付金	475 千円	(収入全体の	0.3 %)	
	委託料	4,688 千円	(収入全体の	3.0 %)	
	指定管理料	0 千円	(収入全体の	0.0 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	0.0 %)	
補助金内訳					
① 地場産業振興事業費補助金		(令和6年度予算額	44,000	千円)	
② 人材育成事業費補助金		(令和6年度予算額	1,000	千円)	
負担金・交付金内訳					
① 地場産業対策事業負担金		(令和6年度予算額	475	千円)	
委託料内訳					
① 市有施設維持管理業務委託料		(令和6年度予算額	4,688	千円)	
指定管理料内訳					
①		(令和6年度予算額		千円)	
②		(令和6年度予算額		千円)	
③		(令和6年度予算額		千円)	
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設	(利用料金制を採用している施設 がある場合記入)		
		利用料金収入(令和6年度予算額)		千円	
		法人の収入全体の		%	

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	
-------	--

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
①展示即売室売上	円	計画	179,200,000	180,077,000	190,000,000
		実績	136,881,463	143,454,923	174,879,149
②体験学習売上	円	計画	25,100,000	26,080,000	28,150,000
		実績	26,913,250	24,417,400	20,454,200
③展示資料室入場料	円	計画	278,000	300,000	300,000
		実績	97,760	218,160	226,560
④		計画			
		実績			

※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円,%,人)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収支の状況	総収入	186,963	171,686	175,738
	当期収入(A)	168,773	157,304	172,729
	基本財産運用収入	0	0	0
	会費収入(入会金収入を含む)	0	0	0
	補助金等収入	44,039	45,150	46,920
	うち市からの補助金等(B)	44,039	45,000	46,467
	事業収入(C)	124,444	111,255	125,627
	うち自主事業収入	96,588	90,915	109,552
	うち市からの委託料(D)	27,856	20,340	16,075
	うち市からの指定管理料(E)	0	0	0
	繰入金収入	0	0	0
	市からの借入金	0	0	0
	その他の収入	290	899	182
	前期繰越額	18,190	14,382	3,009
	総支出	172,581	168,677	172,454
	当期支出	172,581	168,677	172,454
	人件費	52,014	53,926	53,640
	事業費(人件費除く)	115,298	109,151	113,091
	管理費(人件費除く)	2,456	2,787	3,066
	資産取得支出	0	0	0
	繰入金支出	0	0	0
	その他の支出	2,813	2,813	2,657

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収支の状況	当期収支差額	▲ 3,808	▲ 11,373	275
	次期繰越収支差額	14,382	3,009	3,284
正味財産の状況	経常収益(F)	168,774	157,304	172,729
	経常費用	178,782	171,638	175,605
	当期経常増減額	▲ 10,008	▲ 14,334	▲ 2,876
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	72	72	601
	当期経常外増減額	▲ 72	▲ 72	▲ 601
財産の状況	資産(G)	590,013	576,655	575,091
	うち固定資産	560,661	552,996	546,429
	うち流動資産(H)	29,352	23,659	28,662
	負債	38,270	39,319	41,231
	うち固定負債	24,797	22,056	20,000
	うち流動負債(I)	13,473	17,263	21,231
	正味財産(J)	551,742	537,336	533,859
	うち当期正味財産増減額	▲ 10,080	▲ 14,406	▲ 3,477
財務指標	流動比率(H/I)	217.8	137.0	135.0
	自己資本比率(J/G)	93.5	93.1	92.8
	職員一人当たり収益高(F/(K+L))	12,055.3	11,236.0	14,394.1
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	26.0	28.6	26.9
	事業収入に占める市委託料・指定管理料の割合((D+E)/C)	22.3	18.2	12.7
組織の状況	常勤役員数(K)	1	1	1
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	13	13	11
	うち常勤職員数	13	13	11
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	1	1	1
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	5.9	6.7	6.7
	管理職員比率	7.7	7.7	9.1
	職員新規採用数	2	0	0
	うち常勤職員数	2	0	0
事業指標	① 総入場者数(人)	162,308	221,192	289,002
	② 展示即売室購買客数(人)	42,632	46,064	55,663
	③ 展示資料室入場者数(人)	1,046	2,324	2,354
	④ 手づくり教室体験者数(人)	15,991	14,852	12,440

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度
本市の財政 的関与等の 状況	補助金額	44,039	45,000	46,467
	① 地場産業振興事業補助金	43,019	44,000	44,000
	② 人材育成事業補助金	1,000	1,000	1,000
	③ 盛岡市多言語表示案内看板等設置事業	0	0	1,467
	③ 盛岡の名品と観光展助成金	20	0	0
	負担金・交付金額	0	0	216
	① 盛岡手づくり村まつり開催事業負担金	0	0	216
	委託金額	27,856	20,340	16,075
	① 市有施設維持管理業務	4,688	4,688	4,688
	② 盛岡地域ものづくり魅力向上事業	500	500	1,243
	③ 特産品消費拡大支援事業	12,999	0	0
	④ もりおかエール便事業	9,669	7,920	9,680
	⑤ 盛岡市省エネ家電買替え促進事業	0	7,232	0
	⑥ 盛岡文士劇東京公演物販等業務	0	0	200
	⑦ 肝高の阿麻和利東京公演物販業務	0	0	264
	上記のうち再委託額	9,009	6,365	3,093
	上記業務の委託契約方法	一者随意契約	一者随意契約	一者随意契約・随意契約見合せ
	指定管理料			
	①			
	②			
	③			
	貸付金額			
	損失補償額			
	債務保証額			
令和5年度決算の概要				
* 貸借対照表・正味財産増減計算書について ○貸借対照表:有利子固定負債20,000千円は令和2年度商工中金の新型コロナウイルス感染症に関する特別相談窓口を利用した借入金 ○正味財産増減計算書:経常収益のうち、10,923,000円は盛岡市の緊急経済対策により実施した2事業の委託料収益 * 財務指標について 令和5年度展示即売室売上金額は前年に比べ大幅増となり、仕入商品売上収入及び展示即売室委託販売手数料の増により、事業収益も大幅増となった。流動資産は、現金預金が大幅増となったが、収益増による支払消費税額の増などにより流動負債も増え、流動比率はわずかではあるが下降した。				

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好, B:概ね良好, C:改善を要する, D:大いに改善を要する
(コメント) 【概況】 来場者数はコロナ禍前の水準に達していないものの、収支状況は令和5年度決算において減価償却前黒字となる水準に改善した。 【収支の状況】 令和5年度の経常収益は172,729千円、経常費用は175,605千円であり、当期経常増減額はマイナスの2,876千円となっている。 収入については、展示即売室売上が前年比121.9%と増加しているものの、市の補助金及び委託料が当期収入の約36%を占めており、自主事業収入の確保が課題となっている。 支出については、ほぼ横ばいの状況であるものの、収支差額は赤字が続いており、財務状況の改善が求められる。 【財務の好転に向けて】 財務の好転には売上の増加が不可欠であり、市の補助金や委託料に依存しない自主事業収入の多角化が求められる。 また、高熱水料費の高騰など事業費率が高くなる要素もあり、老朽化の進む設備の更新にまで着手できていない状況。今後、利用頻度が低い財団建物の2階展示資料室の見直しや会議室の活用策、さらには財団の機能や事業内容の見直しも行う必要があると考えられる。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和4年度決算において黒字である。		○
2	令和5年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	令和5年度決算において減価償却前黒字である。	○	
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」